



子どもたち中心の授業づくり ～アクティブな体と心を育てる活動例～

■ 授業者：根本 アリソン（宮城教育大学英語教育講座特任准教授）

平成元年度に来日以来、小中の英語教育に関わってきました。特に、福島県の小学校英語活動に貢献されてきました。

そして大震災後の平成24年4月からは、宮城教育大学（教育学部）特任准教授として、小学校外国語（英語）活動の指導者養成に力を入れており、現在に至ります。

DVD VIDEO
DOWNLOAD 対応商品
DVD No. E84-S
全2枚 14,700円
[各枚 7,350円] (税込・送料別)

小学校において新学習指導要領が全面实施され、第5・第6学年で年間35単位時間の「外国語活動」が必修化になりました。しかし、学級担任の先生方の英語活動の研修が十分と言えない状況であるため、英語を指導する方法や英語での指示などにも自信が持てないのが現状です。今回提案する「子どもたち中心の英語活動は、何かを「教える」よりも「気づかせる」、「学ぶ」よりも「使ってみる」という方法です。こうすることで心と身体がよりアクティブになり、「面白い」「できるようになりたい」という気持ちになります。ここでは「Hi, Friends!」の内容に沿って、様々な活動例を紹介しております。

このようなスタイルで授業を行うことで、指導者中心のスタイルよりも先生方にプレッシャーが少なくなり、毎週1回、45分の授業でも子どもたちが英語に慣れ親しむことができると考えます。

E84-1 「Hi, friends! 1」の内容に沿った活動例 90分

- 世界のいろいろな言葉であいさつしよう (Lesson 1 Hello!)
 - Warming up ● 有名人ゲーム ● What's your name?
- ジェスチャーをつけてあいさつしよう (Lesson 2 I'm happy)
 - 伝言ゲーム Step 1 ● 伝言ゲーム Step 2 ● 伝言ゲーム Step 3 ● 伝言ゲーム Step 4 ● I'm happy.
- いろいろなものを数えよう (Lesson 3 How many?) ● ビンゴゲーム
- アルファベットをさがそう (Lesson 6 What do you want?)
 - アルファベットゲーム ① ● アルファベットゲーム ②
- クイズ大会をしよう (Lesson 7 What's this?) ● What's this?
- 「夢の時間割」を作ろう (Lesson 8 I study Japanese.) ● スピードゲーム
- ランチメニューを作ろう (Lesson 9 What would you like?)
 - What would you like?



E84-2 「Hi, friends! 2」の内容に沿った活動例 122分

- アルファベットクイズを作ろう (Lesson 1 Do you have "a"?)
 - Find your partner ● Speed alphabet game ● Listen & Draw
- 友達の誕生日を調べよう (Lesson 2 When is your birthday?)
 - Step and say ● Birthday calendar
- できることを紹介しよう (Lesson 3 I can swim.)
 - Interview & original quiz ● メモリーゲーム
- 道案内をしよう (Lesson 4 Turn right.) ● かるたゲーム
- 友達を旅行にさそおう (Lesson 5 Let's go to Italy.) ● Where do you want to go?
- 一日の生活を紹介しよう (Lesson 6 What time do you get up?)
 - What time is it? ● What time do you...
- 「夢宣言」をしよう (Lesson 8 What do you want to be?)
 - What do you want to be?

<小学校英語活動について>

ここで紹介した授業の狙い・ポイント、教材など小学校英語活動における課題について、根本アリソン先生へのインタビューで紹介している。

- 児童中心の授業を行う理由 ● 「和らいだ雰囲気づくり」のために
- アナログ教材を使う理由 ● 教材の紹介